

該当する薄青色部分が記入項目です。

第4号様式（直接取引用）

取引先飲食店等の情報 【飲食店と直接取引がある場合】

令和3年4月以降に発出された緊急事態措置又はまん延防止等重点措置を実施する都道府県による休業要請、時短営業、酒類提供自粛の影響を受けた飲食店で、令和2年4月以降に2回以上、申請者が直接取引した飲食店を記入して下さい。

なお、措置区域内の飲食店と取引があり、売上減少率が50%以上の場合は、国の「月次支援金」の対象となる場合があります。

【支給対象月：4月】

(※1) 東京都、大阪府、京都府、兵庫県、宮城県、埼玉県、千葉県、神奈川県、愛知県、愛媛県、沖縄県に所在する飲食店を記入して下さい。

(なお、三重県内の飲食店との取引しかない場合は、本支援金ではなく「三重県飲食店取引事業者等支援金」の対象となる場合があります。)

飲食店名(※1)	大阪食堂
飲食店所在地	〒000-0000 大阪府大阪市●●町●丁目●●番地
飲食店電話番号	06-1234-5678
取引内容	酒類(ビール)の納入

【支給対象月：5月】

(※2) **三重県**、東京都、大阪府、京都府、兵庫県、宮城県、埼玉県、千葉県、神奈川県、愛知県、愛媛県、沖縄県、北海道、群馬県、石川県、熊本県、岐阜県、岡山県、広島県、福岡県に所在する飲食店を記入して下さい。

飲食店名(※2)	大阪食堂
飲食店所在地	〒000-0000 大阪府大阪市●●町●丁目●●番地
飲食店電話番号	06-1234-5678
取引内容	酒類(ビール)の納入

※上記の飲食店ごとに、令和2年4月以降、2回の取引が確認できる書類(納品書、領収書等)の写しを貼付台紙1に貼り付けて提出して下さい。

なお、書類(納品書、領収書等)には、日付、取引先飲食店の名称、申請者名(法人名・個人事業者等名・事業所名等)、取引内容の4点が明記されていることが必要です。

※書類(納品書、領収書等)の提出が困難な場合は、第5号様式を提出して下さい。